



来年度から3カ年の取り組み方針を決議した県JA大会。岐阜市長良福光、長良川国際会議場

## 対話通じた未来づくり

### 県JA大会、基本方針決議

県JAグループは、岐阜市長良福光の長良川国際会議場で、3年に一度の県JA大会を開き、来年度からの3年間の基本方針を決議した。

JAグループの役員ら約

300人が参加した。大会長の櫻井宏JA岐阜中央会会長は、改正農協法施行5年後見直しなどでこれまでの改革の成果が認められた一方、さらなる自主的な改革の継続を求められている

と指摘。「協同の力を十分に発揮し、目指す姿の実現に取り組む。対話で得た声を運営に生かし、JAの存在意義を示していきたい」とあいさつした。

基本方針は「対話を通じた農業・地域・JAの未来づくり」不断の自己改革によるさらなる進化」と命名し、取り組むべき三つの柱に▽農業者の所得増大の

実現▽「食」と「農」を通じた地域活性化への貢献▽自己改革を支える経営基盤強化」を掲げた。

(富樫一平)